

松島町教育委員議事録（令和元年7月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和元年7月26日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、瀬野尾千恵委員（教育長職務代理者）
鈴木康夫委員、佐藤実委員、赤間里香委員
- 4 説明のため出席した者
児玉藤子教育次長、赤間隆之教育課長、大宮司綾学校教育班長、石川祐吾生涯学習班長、
佐藤淳中央公民館長兼文化観光交流館長兼勤労青少年ホーム所長、赤間香澄学校給食センター所長、
小岩輝学校教育班主事、三品隆教育指導専門員
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 令和元年7月26日（金曜日）午前10時00分 開会（録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 瀬野尾教育長職務代理者・鈴木委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 5. 議事
議案第1号 松島町立幼稚園教育方針等の一部改定について
 6. 協議事項
 - (1) 令和元年8月臨時会について
日程案：令和元年8月30日（金）午前9時00分 松島町役場3階 301会議室
 - (2) 令和元年8月定例会について
日程案：令和元年8月30日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
 7. その他
 - (1) 総合教育会議について
 - (2) 松島町教育講演会について
日程：令和元年8月20日（火）午後1時30分 アトレ・る Hall（松島町文化観光交流館）
講師：（株）ライフブリッジ 阿部 千賀子 氏
 8. 閉会

6 議 事 録

1. 開会 午前10時00分

〔小岩主事〕それでは、これから松島町教育委員会令和元年7月定例会を開会したいと思います。

開会に先立ちまして、内海教育長よりご挨拶をお願いします。

〔内海教育長〕改めまして、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

夏休みに入りまして、1週間たちました。事故報告はこれまで一切なく、子どもたちは元気に過ごしているのではないかと思います。ただ、この天候でプールに行くということはなかなか難しいようです。他市町村の学校の様子を聞くと、何と1年生が7月中旬に1回もプール入ることができず夏休みのプール開放を迎える学校もあるということで、そういう学校もあるのだなと思っているところです。松島町については、1回か2回は入って夏休みを迎えられるということで、本当にそういう意味では良かったかなと思っております。週末から気温が上がるという話ですけども、もしそうなった場合は、熱中症対策、特に中学校の部活については注意喚起を促していきたいなと思います。

本日もどうぞよろしくをお願いします。

〔小岩主事〕ありがとうございます。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔小岩主事〕続きまして、2番前回委員会の議事録の承認について。

先月に開催しました6月定例会の議事録について、事前に配布していたとおり承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

3. 議事録の署名委員の指名

〔小岩主事〕続きまして、3番議事録署名委員の指名について。

今回は瀬野尾教育長職務代理者と鈴木委員をお願いします。よろしくをお願いします。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告について

〔小岩主事〕4番報告事項、(1)一般事務報告について、学校教育班からお願いします。

〔大宮司班長〕では、一般事務報告、学校教育班行事報告から説明させていただきます。

令和元年6月29日から7月26日までの行事予定は、ごらんのとおりです。

19日、町内幼稚園、小・中学校終業式を無事に迎えて、子どもたちは夏休みを迎えているところです。この夏休み期間中にエアコンの工事を本格的にしているというところでございます。

続きまして、ページめくっていただきまして、行事の予定でございます。

本日午後、園長・主任者会を実施予定です。

8月8日、みやぎ小・中学生いじめ問題を考えるフォーラムに松島中学校の生徒2名が参加する予定となっております。また、PTA会長も一緒に参加されるということで、お願いしております。

15日に関しては、松島流灯会海の盆ということで、町のお祭りがありますけれども、こちらの会場内では松島町内の小学校4年生から6年生が、自分たちの好きな絵をしたためてつくった絵灯籠が瑞巖寺の参道を飾るところですので、もし皆様会場に行く機会ございましたら、子どもたちの作品を見ていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

20日は先ほどもご説明させていただきましたが、英語の講演会をさせていただこうと思っております。

26日は、始業式ということで、学校が始まります。

1つ訂正ですが、27日、校長会午前中、午後から教頭会ということで予定をしていましたが、午後から教育事務所の事務指導が入ることになりまして、この教頭会が30日の金曜日に予定をずらして開催ということになりましたので、申し訳ありませんが、訂正をお願いいたします。

以上、行事予定につきまして、学校教育班、以上になります。よろしくをお願いします。

〔小岩主事〕それでは、学校教育班の行事報告、予定について、ご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

〔小岩主事〕それでは、続きまして学校給食センターをお願いします。

〔赤間所長〕給食センターの方は特に行事予定等はありませんが、1学期は7月19日で給食の提供が終わりました。

この期間、大きな事故もなく、給食に大きく影響するような災害等もなかったのも、よかったなと思っております。2学期については、8月26日の始業式から給食が再開されます。

給食日より夏休み号と本日持参しました8月・9月の予定献立表をごらんください。

夏休み号につきましては、毎年乱れた食生活が2学期に大きく影響しないように注意喚起ということで、このような内容をご家庭に周知しているところです。

また、8月・9月の予定献立につきましては、行事食として、11日のお月見メニューでは、町内の蒲鉾本舗さんの「月夜のむう」をお月見の日のお月様に見立てて提供したいと思っております。月末には幼稚園の運動会、それから中学校の新人大会もございますので、また「金のいぶき」で力をつけてということで、玄米ご飯を提供する予定でございます。

裏面については、まだ完成していませんので、次回報告させていただきます。以上です。

〔小岩主事〕それでは、学校給食センターの報告について、ご質問等ございますか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

〔小岩主事〕それでは、生涯学習班をお願いします。

〔石川班長〕では、生涯学習班の行事を報告させていただきます。

資料の5ページをお開きいただきます。

では、主な行事のみ抜粋してご説明をさせていただきます。

7月6日土曜日、二市三町で共同開催をしております親子土器作り教室の成形の部を手樽地区交流センターで開催をいたしました。成形の部は、松島会場と塩竈会場に分けて実施をしております。松島会場の参加者は23名という形となっております。

7月17日水曜日、少年の主張仙台地区大会が大和町まほろばホールで開催をされました。松島町の代表者は松中3年の平岡綾さんで、「のこしてくれたもの」と題して発表をいただきました。

次に、7月21日日曜日、観瀾亭博物館がリニューアルオープンいたしました。企画展示「霊場松島展」が始まっております。展示テーマは、雄島や瑞巖寺など霊場としての松島の側面を現存する板碑、発掘された遺物、またパネル等による解説を行っております。

引き続き、行事予定をご説明させていただきたいと思えます。

7月29日、30日、「未来（あす）への道 1000km縦断リレー2019ゴール式・出発式」が開催されます。本年も30日の出発式にはふれあいランニング区間が設定されており、文化観光交流館から中央広場まで、子どもから大人まで100名以上がスタンバイをいたします。今年度のゲストラランナーにつきましては、オリンピックの山本博さん、田口亜希さんとなっております。

続きまして、8月5日月曜日、松島防災キャンプ。今年度の防災キャンプは石田沢防災センターで開催をいたしまして、水害想定プログラムで開催をいたします。今年度は、泊なしのデイキャンプといたしまして、1日での開催となります。

次に、8月7日から8日、中学生リーダー研修会があります。青少年健全育成事業といたしまして、にかほ市の中学校生徒会役員などと松島町の生徒会役員との研修交流事業を1泊して開催をいたします。松島町からは9名の生徒が参加する予定となっております。

以上でございます。

〔小岩主事〕それでは、生涯学習班の報告について、ご質問等ございますか。

（質疑）

瀬野尾委員 すみません、質問です。毎年実施しているにかほ市と中学生リーダー研修の今年度の内容を教えてください。どのような内容をするのですか。

石川班長 にかほ市の3つの中学校の生徒会役員と松島町の生徒会役員が一堂に会しまして、将来どのような町にしたいかなど、いろいろなディスカッションを予定しています。にかほ市の高校生、先輩からアドバイスというか、話をいただいたりとか、またはあちらの教育長の講話をいただくなどの研修を行います。主にグループワーク中心の研修内容です。

瀬野尾委員 時間は大体2時間くらいで行うのですか。

石川班長 1コマ90分程度というようなものを1泊2日でやってというような話であります。そのほかに研修としまして、施設見学もやっております。

瀬野尾委員 ありがとうございます。

小岩主事 他にございますか。

赤間委員 よろしいですか。防災キャンプですが、水害想定プログラムとことで今回開催ということなのですが、これは津波を想定しているということなんですか。

石川班長 どちらかというと豪雨からの避難とか、そのような形を考えております。

赤間委員 今年の参加はどのくらいの人数ですか。

石川班長 小中学生で16名という形であります。

赤間委員 ありがとうございます。

〔小岩主事〕 他にご質問等ございますか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

〔小岩主事〕 それでは、続きまして中央公民館・文化観光交流館・勤労青少年ホームお願いします。

〔佐藤館長〕 はい、中央公民館でございますが、まず行事報告からさせていただきます。

7月7日、磯崎地区の敬老会が開催されております。これは、町長、教育長、議長、その他議員さん方もお呼びし、地区の敬老会に該当する方々を白萩避難所にご招待しまして開催しております。今年度は五十数名ほどの参加がございまして、白萩避難所ではもうそろそろできなくなるのではないかなというくらいの盛況な敬老会がございました。敬老会は町主催の敬老会が別にあります、前は各地区でもやっていたのではないかと思われますが、今こういった大々的に残っているのは磯崎地区だけなのかなと思われま。

あと、余興といたしまして、12演目ほどでございますが、磯崎地区の子ども会育成会の参加がありまして、パプリカオリンピックというNHKのオリンピックの応援ソングにダンスをつけたものを披露していただきまして、お年寄りの方たちがすごく喜んでおりました。磯崎地区も子どもが大分少なくなってきましたが、「この子どもはどこのうちの子どもか」というぐらい、なかなか分からなくなっていますので、「大人も子どもも会ったら挨拶しましょうね」というような話もありまして、地区のいい交流になったなと思います。

それから、「ピノイソラ」という役場職員を中心としたグループがありまして、このグループに、敬老会に参加してもらいまして、2曲ほど演奏してもらいました。会場の方々も喜んでおりました。

それから、行事でございますが、お盆に向かしまして盆踊り等が入っております。ここには幡谷だけ載っておるんですが、例年どおり13日には下竹谷・北小泉、14日には上竹谷、17日は磯崎、それから20日には高城というふうに盆踊りが例年どおり入っております。

以上でございます。

〔小岩主事〕 それでは、中央公民館等の報告について、ご質問等ございますか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

（2）教育長報告

〔小岩主事〕 それでは、続きまして（2）教育長報告について、内海教育長お願いします。

〔内海教育長〕 私の方からは、大きく分けて4つお話しさせていただきます。

1つ目は、その中でも細かくなっているんですが、3点ほど。当初予定していた、考えていた松島町の進むべき教育の方向性として、やった方がいいなと思ったコミュニティー・スクール、英語、それからプログラミング教育。各学校の進み具合に若干の違いはあるものの、順調に1学期をスタートしたのではないかなと思っております。コミュニティー・スクールも、1回目はどの学校もやっておりますし、英語については先ほど班長が話したように、とりわけ高校とのコラボ、これを非常に楽しみにしているところでございます。もちろん小中のこれまでの指定も大切ですが、こういう別な組織からの刺激というんですかね、おもしろい英語教育ができていくのではないかなと思っております。

そして、もう一つ、先ほど班長の方から話しがありました講演会で、これには実は副題がついていて、「出川イングリッシュ」だそうです。タレントの出川さんのイングリッシュが通じるということは、英語が通じるというより気持ちが通じるというところを押さえた講演になっていくと思うんです。私たちの学校でやっている英語もコミュニケーションの中にはやっぱり気合いと言ったら失礼なんですけれども、気持ちで押していく英語というのも非常に大切だということを鑑みれば、これもまたこの講演を機にさらに2学期飛躍していければいいなと思っております。

3つ目は、プログラミング教育です。来年プログラミング的な手法を用いた教育をやっていかなければならないということで、文科省の方で指示があり、新しい学習指導要領の中でも示されております。

そこで、先生方の捉え方がまちまちということで、第一小学校の情報推進リーダーの佐藤純也先生を中心にこれから3月までの間、複数回ですね、研修会を持ちまして、松島のプログラミング教育の立ち位置や求めるものな

ど実践事例とか現場の先生方にもわかりやすいような冊子をつくって、周知徹底を図って完全実施に向けて対応していきたいと思っております。

昨日、仙台教育事務所の方に行きましたら、このコミュニティー・スクール、英語、それからプログラミング教育のことを少しお話ししたら、松島は相当進んでいるということで、大変期待しているというようなお話でしたので、失敗があったとしても、思い切って先頭を突っ走っていききたいと思っております。

大きく2点目に入ります。

まだ確定はしていませんが、来年の4月から難聴学級と情緒学級、難聴については第一小学校、情緒については第二小学校が新設の方向で動いております。現在、教育次長を始め、課長、班長が対応しているところです。情緒については、情緒の専門の先生がもちろん必要ではあるのですが、難聴については、さらに特別な度合いが高くなっていくということで、たまたま多賀城市内の小学校の方に難聴学級があるということなので、これからそちらの方を参考にしながら、備品、人材、もちろん保護者との確認をしながら対応していきたいと思っております。

大きく分けた3つ目ですが、エアコンについては順調に進み、夏休みを中心に工事をしているところです。若干、このような天気なので、エアコン稼働の必要性がなくてよかったなと思いつつ、急いでできるだけ早く子どもたちの方に設置していきたいと思っております。

それから、最後になります。

8月1日、児玉教育次長と宮城教育大学、それから連携している仙台大学の方にお伺いしてご挨拶をしに行きたいと思っております。宮教大については、英語関係でお話し合いが深まるかもしれませんし、実習生受け入れという観点から学校の支援というところまでうまく持っていければいいかなと思っております。

仙台大学については、昨年度までの高橋仁教育長さんが副学長になられたということで、これまで連携していましたので、含めてもう一度確認するためにお伺いしたいと思っております。

以上、大きく4点お話をさせていただきました。

それで、英語です。中身については班長が話しましたが、体育館を模擬の海岸地区に見立てて、そこで英語を培うというようなやり方もおもしろいなと思って、何も外に行く必要はないんだなと思いました。

それから、児玉次長が話したように、これは英語ガイドについては特定の子どもたちだけということになってしまうので、それをそうじゃなくて英語で、松島を紹介しようという流れの中で、全員が勉強した中で、そこから英語ガイドに繋がるように、そういう形でさらに進めていききたいなと。そうすれば、限られた子だけじゃなく全員で松島の紹介をし、体育館でこのような仕立て、あるいは教室の中でもこのような仕立てしながら英語ガイドに結びついていけばいいと、私自身、願っております。以上でございます。

〔小岩主事〕ありがとうございます。ただいまの教育長報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

鈴木委員

コミュニティー・スクールについては順調にスタートし、よかったなと思いますが、気になったのは英語教育の高校とのコラボという話もありましたが、家庭学習の意識ですね。二小で英検を受けたのは2人とのことですが、家庭教育の意識というか、そこと実質的に何か結びつけられないかなと思うのですよね。仕組みをつくってスタートしていくのは絶対重要です。しかも、コミュニケーション。こうあるべきだということをやっていくのだろうけれども、そこをどういうふうにするのか、さっきの例えば家庭の意識、そこのリーダーの覚悟というか、そこら辺のところというのは私極めて重要な気がしてならないんです。今始まったばかりで大変期待しているものがあるんですけども、その家庭の皆さんに何かそういう直接的な意識、仕掛け、欲しいなと思っております。

内海教育長

今、鈴木委員からお話があったことは本当に大切なことで、あとはリーダーがどういう仕掛けをしていくかとなってくるんだと思うんですけども、初めの一步がスタートして、まだまだ十分校長もよくわかっていないところがある部分も聞いています。順調にスタートしたとは言いつつも、10月か11月に文科省の方からまたそのコミュニティー・スクールについての説明会を持つ機会、派遣の人を派遣するということがあるみたいなのですが、昨年やったんだけど、もう一回やろうかなと思っていて。もう一回前提条件をそろえていろんなお話をさせていただきながら考えていく。鈴木委員がおっしゃったような部分について、まだそこまで、何を大切にしたいのか方向が定まっていない。ですから、今のところはとにかく、スタートしたばかりなので、ただ少しずつレベルアップを図りながら、町としても何を期待するのかという骨格、これは前から言われていましたので、それはそれで、持ちつつやっていききたいと思っております。何か学校

が困っているからこれをしてもらいたいという部分もあるだろうし、困り事の解決のためのコミュニティ・スクールでもないような気はするし、あと既存のPTAとの関連性をどうするんだとか、もっと課題とかは結構たくさんあるんですが、国の方でも今の段階では努力義務なんですけれども、いずれ義務化されると思いますので、それに向けてとにかく基礎体力だけはつけておきたいなと。基礎、素養といいますか、そういうのをつけておきたいなと思っております。以上です。

瀬野尾委員

よろしいですか。今、鈴木委員がおっしゃったことと関連しているんですが、コミュニティ・スクール地域運営型学校ということを進めていくときに、やはり一方ではそれを支える地域の地盤をやっばり組織化していき、またそういうように今作ろうとしていることを地域の方にも知っていただかなきゃいけないと思うんですが、それはなかなか教育委員会から発信していない。だから何をどうやればいいのかというのも一つあると思うんですね。先ほどの英語の話にしろ、いろいろなところで、松島では家庭の教育力ということはずっと課題になってきているんですが、それはにかほ市との交流で、にかほに学ぼうとかそういうことをずっとしてきているんですが、でも、どうやったらいいかももっと直接的に家庭に伝えていくというか、そういう取り組みもやっていかなきゃいけないのかなって。やってくださいじゃなく、学校でもやっているんですよ。毎日家庭で勉強した時間、水曜日に何時から何時までテレビを見ないとか、そういうことはやっているんですが、学ぶことが自分の人生にどうかかわってくるんだとか、学ぶことが楽しいとかそういうような土台がなかなかつくられていないなということを感じて、そこの仕掛けといいますかね、組織をやっていく仕掛けづくりがやっぱり必要だと思うんですね。そのときにコミュニティ・スクール始まってますと言うけれども、じゃそれを地域に広めていくもう一方の学校、家庭、教頭、本部という、そこら辺の組織づくりが何かやっぱりまだまだなされていないとか、先ほどの広報の話も始め、そこをどうお考えになっているのかなということをととても感じるこのごろなんです。今は鈴木委員がおっしゃったようなこと、本当に地域ごとに例えばキーマンとかそういうところから組織を広げていく、何かそういうことをスタートしないといけないんじゃないかなと思っているんですけれどもね。そこら辺の計画といいますか、何かありますでしょうか。

内海教育長

まず今まではどちらかという地域学校協働推進活動の方が優先されて動いていたと。コミュニティ・スクールはほとんど手つかずの状態だったということで、新たにコミュニティ・スクールを私の段階で持ってきたんですが、ここからやっぱりコミュニティ・スクールと地域はやっぱり対になっていなきゃいけないので、とりあえずコミュニティ・スクールが何たるかを理解してもらって、あとリンクしていきたいなと思っています。少々時間はかかるかもしれませんが、そんな感じに思っております。

瀬野尾委員

更に質問ですが、この間二小から広報で、ボランティアを含めご理解いただきながら、とにかくお願いしたいというお話を聞いたんですが、8月号か何かに載る予定ですか。

大宮司班長

8月号には間に合わなかったので、9月号を予定しています。

瀬野尾委員

それについて要望があったのは7月上旬でした、私の記憶では。夏休みにそれをお知らせしておけば9月からの対応に少しでも学校は活用できるのと思うのです。7月15日までに原稿を出せば間に合うのに、と思って急いでほしいなと思ったんですが、失礼な言い方で申し訳ないのですが、一生懸命やろうと思っている学校と委員会が、コミュニティ・スクールに対する熱意というか、温度差というか、一緒に考えていこうというところにちょっとずれを感じるんです。ぜひ前向きにご支援いただければと思うんですけれども。

大宮司班長

第二小学校の方には、ご依頼をいただいたときにご説明させていただいたんですが、広報の記事の締め切り、広報の担当にも確認しましたが、ちょっとなかなか間に合わずというところがあって、現実的に物理的にそろわなかったのが、8月の掲載の方は見送ったというところで

す。あと、もう一つ、ボランティアを募集するということだけではなくて、そもそも松島の教育委員会はコミュニティ・スクールを始めたということを知っていただいた上でのボランティア募集ということをしなければ、単に学校ボランティアだけを募集しますということだと地域の方々にご理解いただけないというところがありますので、コミュニティ・スクールをスタートしましたという記事もあわせて、その関連で地域にかかわってくださるボランティアを募集しま

すという流れのちょっとした特集ぐらいの大きさの記事じゃないと、ただ短絡的にボランティアだけを募集しますという流れとはちょっとアプローチが違うんじゃないかということで、教育長からそのお話いただいたときにご相談を差し上げて、あと広報担当とも記事の方のすり合わせというところの際どいところだったので、コミュニティー・スクールとの発信をどうするかというところも踏まえ、きちんと記事を仕立てるべきというところで、8月の掲載を見送っているところですよ。

瀬野尾委員

わかりました。そもそもコミュニティー・スクールに関しては、早い時期から町民に発信すべきだと言っていましたので、ぜひそういう形で、あわせてそれを支える地域学校協働活動の方もご理解いただく方がいいかなと思います。

児玉次長

教育委員会で学校ごとのホームページ、所管とかあと教育委員会のページもありますので、なるべくタイムリーに掲載していただくように各学校にもお願いしたいと思います。広報もなかなか記事のスペースで毎回はできませんが、各学校、幼稚園、毎月アップしているんですが、ちょっと見ている方が少ないのかなというのもありまして、せっかく教育委員会のホームページで各学校の毎月の様子を写真入りで入れているわけですから、それをもっと見ていただくというあたりも保護者の皆さんたちにもっとPRしていきたいなど。広報は、若い世代、むしろ見ない方もいるので、両方活用していきたい。タイムリーなのはホームページだと思いますので、写真でどんどん載せていただくように次の校長会等でもお願いしていきたいと思っております。以上です。

〔小岩主事〕 他にご質問等ございますか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

5. 議事

〔小岩主事〕 続きまして、5番議事に移ります。

議事は内海教育長の進行のもと行います。それでは、よろしくお願ひします。

議案第1号 松島町立幼稚園教育方針等の一部改定について

〔内海教育長〕 議事に移ります。議案第1号 松島町立幼稚園教育方針等の一部改定についてを議題とします。

事務局から提案理由の説明を求めます。

〔赤間課長〕 議案第1号 松島町立幼稚園教育方針等の一部改定について。このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により、別紙のとおり提出する。

令和元年7月26日提出、松島町教育委員会教育長名。次長より説明を申し上げます。

〔児玉次長〕 それでは、11ページ以降についてご説明申し上げます。印刷が薄くて申し訳ありません。年度末の教育委員会定例会の中で平成31年度の方針について既にご協議いただいているところですが、3月に小中の英語の連携事業の指定の連絡をいただいておりますし、あとは3月議会でエアコン等の予算が承認され繰越しとして行われることになったこと、あと高校との連携とか、いろんな面が後から出てきたところがございますので、それを印刷に今入れるタイミングなものですから、その前にもう一度教育委員会の方でご報告して、ご承認いただければ、もう早速印刷に入りたいなどと思っております。

11ページの方でございます。幼稚園の方については、空調設備の設置ということで、これは小中学校の方とあわせて追記ということで、させていただきたいと思ひます。

あと、小中学校の教育方針、12ページでございます。これが小中連携英語ということと、松高とのタイアップということ明記します。あと、先ほど瀬野尾委員からもご助言いただきましたコミュニティー・スクールとい文言をきちっとここに明記をしていなかったということで、きちんと明記した方がよろしいのではということで、明記させていただきました。

以上、あと14ページです。14ページの今度対となる生涯学習方針の方でございます。こちらの方でも、対となりますこと、大事な案件でございますので、コミュニティー・スクールと連動した地域学校協働推進活動の推進ということで、これも明記すると。やっぱり松島の年度方針に明記することが大事だということで、明記させていただくことにしました。

あと、オリンピックでございます。15ページでございます。来年度オリンピック、パラリンピックということで、聖火リレーの通過市町村にも決定いたしまして、いろんな今準備とか啓発をしているところでございますという、大事な、なかなかないことでございますので、明記しておくべきだろうということで、以上について追加

で明記させていただいてよろしければ印刷に入りたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

〔内海教育長〕議案の提案理由の説明を終わります。質疑に入ります。質疑はございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第1号についてご承認いただけますでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。

〔小岩主事〕ありがとうございます。

6. 協議事項

(1) 令和元年8月臨時会について

日程案：令和元年8月30日（金）午前9時00分 松島町役場3階 301会議室

〔小岩主事〕続きまして、6番協議事項、(1) 令和元年6月定例会について、日程案として令和元年8月30日金曜日、午前9時から松島町役場3階301会議室で行います。定例会の方で、決算とか内容が盛りだくさんですので9時から始めさせていただきますが、よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）よろしくお願ひします。

(2) 令和元年8月定例会について

日程案：令和元年8月30日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室

〔小岩主事〕続きまして、(2) 令和元年8月定例会について、こちらは臨時会のあと、午前9時30分から開始いたします。この日程でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）よろしくお願ひします。

7. その他

(1) 総合教育会議について

〔小岩主事〕こちらにつきましては定例会の前に決めさせていただきましたので、〇〇させていただきます。

〔児玉次長〕(1) の総合教育会議につきましては、町長部局との調整がまだちょっと日程の方が決まっておりますので、選挙後になるかと思ひます。あと、どういったテーマでというのを、またご助言を後ほど結構ですのでいただければと思ひます。

(2) 松島町教育講演会について

日程：令和元年8月20日（火）午後1時30分 アトレ・る Hall（松島町文化観光交流館）

講師：（株）ライフブリッジ 阿部 千賀子 氏

〔児玉次長〕(2) の教育講演会につきましては、先ほどご説明いたしましたので、以上でございます。

〔小岩主事〕最後に、全体を通しましてご質問等ございますか。（「なし」の声あり）

8. 閉会 午前10時47分

〔小岩主事〕それでは、8番、閉会に移ります。閉会の挨拶を瀬野尾教育長職務代理者よりお願ひします。

〔瀬野尾委員〕今日は最高に早く終わりました。（「いいですね」の声あり）だいぶ余裕がありますので、時間までゆっくりとお話ができるかと思ひます。どうもお疲れさまでした。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主事 小岩 輝

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和元年7月26日

委員

委員

